

附表一第 37 回通常總會に於ける昭和 26 年度會務報告記事摘録及昭和 26 年度收支決算並に昭和 27 年度收支豫算表

I 集 會

通常總會	臨時總會	評 議 員 會	理 事 會	編集委員會	講 演 大 會
1 (第 36 回)	ナ シ	1 (27-2-20)	13 (定期 <sup>12</sup> 臨 1)	12	2 (春 東京 第41回 秋 名古屋第42回)

研 究

銑 鐵 部 會	製 鋼 部 會	鋼 材		
		線 材 分 科 會	中 小 形 分 科 會	鋼 管 分 科 會
	26-3-30 5-17 4 { 8-17 10-23 24	1 { 26-8-30	26-11-5 6-27 28 4 { 10-2 3 27-2-7 8	2 { 26-4-10 9-10 11 12

鑄物部會	熱 經 濟 技		
鑄 型	口 - ル	總 會	計 器 專 門
2 { 26-4-19 10-26	3 { 26-6-29 4-20 10-27	1 { 26-5-11	13 { 26-4-6 7-20 10-12 4-5 } 高 5~10 } 爐 6~21 } 關 7~19 } 係

鐵鋼二次製品部會	潤 滑 部 會	鐵 鋼 品 質	
磨帶鋼分科會		總 會	綜 合 委 員 會
3 { 26~3~23 5~25 8~21	2 { 26~4~25 26 11~6 7	1 { 26~7~26	3 { 26~7~21 26~10~19 20 27~1~17 18

II 會 員 異 動

	名譽會員	維 持 會 員		賛助會員	正會員	學生會員	計
		員 數	(口 數)				
26. 2. 28. 現在	10	96	(425 口)	44	4,097	137	4,384
入 會 者		+26	(+34)	+1	+448	+59	+534
退 會 者		(內 2 轉格)	増口 (+141)	-1	-153	-3	-162
死 亡 者	-1	-5	(-6 口)	-1	-6		-8
行 方 不 明			減口 (-4 口)		-54		-54

地方講演會	熱經濟技術指針編集委員會	鐵鋼要覽(第4版)改訂委員會	鋼の熱處理作業標準(第2版)編集委員會
東京 5回 關西 3回 東海 1回 九州 1回	1回	3回	3回

部 會				特殊鋼部會
壓延理論分科會	塊分分科會	薄板分科會	品質管理分科會	第2小委員會
2 { 26-3-31 7-18	3 { 26-5-30 9-7 27-2-4	3 { 26-6-1 9-25 27-1-23 24	2 { 26-3-27 5-8	4 { 26-3-29 6-14 8-18 27-1-14

術 部 會		
委 員 會	熱精算專門委員會	加熱爐專門委員會
26~4~5 5~10 6~22 7~19 9~7 10~11 保守修理	2 { 26~3~3 8~9	6 { 26~3~2 4~4 5~14 6~20 8~10 10~10

管 理 部 會			
製 銑 委 員 會	製 鋼 委 員 會	壓 延 委 員 會	特殊鋼分科會*
3 { 26~7~27 26~11~21 22 27~2~23	3 { 26~8~26 26~11~21 22 27~2~21 22	3 { 26~8~27 26~10~25 27~2~19 20	4 { 26~9~5 26~10~17 26~12~5 27~1~19 * 本分科會は27年度より委員會となる

	名譽會員	維 推 會 員		贊助會員	正會員	學生會員	計
		員 數	(口 數)				
復 活 轉 格 27. 2. 29. 現在	9	117	(599口)	43	+ 29 + 40 4,401	- 40 153	+ 29 4,723

備考 1. [敬稱略] 維持會員加入者〔( ) 内ハ加入口數ヲ示ス〕 26社 34口

日曹製鋼 K.K. 鶴見工場

(1)

日本窯爐 K.K.

(1)

中日本重工業 K.K. 名古屋製作所 (1)	静岡鐵道管理局濱松工場 (1)
早田工業 K.K. (2)	日本カーボン K.K.(本社) (1)
日曹製鋼 K.K. 直江津工場 (1)	日曹製鋼 K.K. 富山工場 (1)
同 岩瀬工場 (1)	同 新發田工場 (1)
同 米子工場 (1)	大阪特殊製鋼 K.K. (1)
三機工業 K.K. (5)	關東製鋼 K.K.(本社) (1)
小松製作所(大阪) (2)	品川白煉瓦 K.K. (2)
トヨタ自動車工業 K.K. (2)	川崎車輛製造 K.K. (1)
新日本鑄造 K.K. (1)	東邦製鋼 K.K. (1)
尼崎製鐵 K.K. (1)	新理研工業 K.K. 王子工場 (1)
日本鑄鋼 K.K. (1)	日本高周波鋼業K.K. 富山工場 (1)
東京鐵道管理局大宮工場 (1)	兵庫縣立中央工業試驗所 (1)

維持會員加入口數を増額のもの

22 社

増加口數 141

富士製鐵 K.K. (34)を(50)に	八幡製鐵 K.K. (50)を(60)に
K.K. 日本製鋼所 (5)を(20)に	小倉製鋼 K.K. (3)を(20)に
K.K. 日立製作所 (6)を(10)に	東京鋼材 K.K. 本社製作所 (5)を(10)に
日本特殊鋼 K.K. (2)を(12)に	特殊製鋼 K.K. (1)を(10)に
東都製鋼 K.K. (2)を(8)に	K.K. 吾嬭製鋼所 (2)を(7)に
愛知製鋼 K.K. 知多工場 (1)を(7)に	新理研工業 K.K. 本社 (1)を(2)に
新理研工業 K.K. 平井工場(1)を(2)に	日本特殊鋼管 K.K. (3)を(5)に
K.K. 足立製鋼所 (1)を(5)に	山陽製鋼 K.K. (1)を(5)に
長崎製鋼 K.K. (1)を(5)に	日本金屬工業 K.K. (1)を(5)に
K.K. 神戸鑄鐵所 (1)を(4)に	東海電極製造 K.K. (1)を(3)に
昭和電工 K.K. (1)を(2)に	新大同製鋼 K.K. (3)を(10)に

維持會員加入口數ヲ減額ノモノ

1 社

減額口數 - 4

大阪鐵板製造 K.K. 東京工場 (5)を(1)に

維持會員退會者

5 社

(- 6)

日本電解製鐵所 (2)	壽工業 K.K. 泉大津工場 (1)
大同産業 K.K. (1)	野村製鋼 K.K. (1)
日本カーボン K.K. 横濱工場 (1)	

2. 賛助會員入會者

山岡 武君

同 退會者

莊田 達彌君

3. 死亡者

(名譽會員) 杉 政人君 (26 年 11 月)

(賛助會員) 中山 悦治君 (27 年 1 月)

(正會員) 長南陽太郎君 (26 年 3 月) 久保田研三君 (26 年 4 月)

佐藤 政一君, 數納松次郎君, 柘田定司君 (以上 26 年 6 月)

中田 義算君 (26 年 10 月)

4. 團隊編成狀況

八幡製鐵技術研究所	197名	川崎製鐵葺合工場	61 名
〃 本社	14	神戸製鋼神戸工場	91
日本鋼管川崎製鐵	140	〃 尼崎工場	4
〃 鶴見製鐵所	34	日本製鋼室蘭製作所	68
新扶桑金屬鋼管製造所	55	茨城大學	15

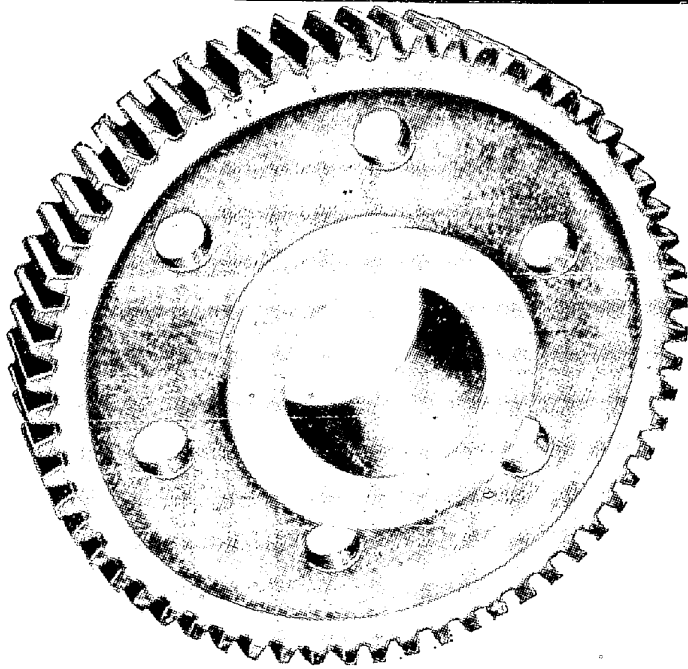
新扶桑金屬工業製鋼所	40名	大阪大學	23名
富士製鐵室蘭製鐵所	66	東大生産技術研究所	12
"    廣畑製鐵所	29	名古屋大學	26
"    釜石製鐵所	39	京都大學	23
日立製作安來工場	34	東京大學	20
"    日立工場	23	東京工業大學	19
"    戸畑工場	21	東北大學金屬材料研究所	16
"    龜有工場	11	"    選鑄製鍊研究所	14
"    清水工場	4	"    工學部金屬工學科	29
日曹製鋼大島工場	10	神戸鑄鐵所	8
"    鶴見工場	8	中山製鋼所	32
日亞製鋼技術部研究課	30	理研製鋼會社	7
"    吳工場	5	東洋工業會社	13
東日本重工業橫濱造船所	11	長崎製鋼所	15
中日本重工業神戸造船所	12	大阪製鋼會社	8
"    三原車輛製作所	17	愛知製鋼刈谷工場	8
西日本重工業技術部	17	淀川製鋼所	18
鐵道技術研究所	23	新潟鐵工所新潟製作所	13
日本特殊鋼會社	36	小倉製鋼小倉製鐵所	10
東京鋼材本社製作所	26	東洋鋼板下松工場	22
新大同製鋼研究部	35	日本金屬工業川崎工場	21
久保田鐵工所尼崎工場	12	日本ステンレス直江津製造所	19
日本砂鐵鋼業會社	13	帝國產業津田工場	17
山陽製鋼會社	13	特殊製鋼蒲田工場	4
郡山工機部	4	門司管理局小倉工場	4
東京芝浦電氣鶴見工場	4	日本電氣冶金會社	4
計	62社		1,627

### III 會誌及び印刷物發行

		(發送)	(頁數表紙共)	(發行部數)
會誌「鐵と鋼」第37年(昭和26年)	1月號	26-2-4	84	4,750
"    (    "    )	2月號	26-3-3	84	4,550
"    (    "    )	3月號	26-4-21	66	4,550
"    (    "    )	4月號	26-5-4	68	4,550
"    (    "    )	5月號	26-6-8	82	4,600
"    (    "    )	6月號	26-7-4	78	4,500
"    (    "    )	7月號	26-7-30	70	4,500
"    (    "    )	8月號	26-8-30	64	4,500
"    (    "    )	9月號	26-10-2	68	4,550
"    (    "    )	10月號	26-11-5	60	4,550
"    (    "    )	11月號	26-12-4	92	4,600
"    (    "    )	12月號	26-12-25	64	4,300
第38年(昭和27年)	1月號	27-2-4	92	4,350
"    (    "    )	2月號	27-3-3	56	4,500

第41回 講演大會	講演大要録	26-3-15	90	800
第42回 講演大會	講演大要録	26-9-29	68	500
鋼の熱處理と作業標準		26-4-1	194	1,700 (一冊 300 圓)
鐵鋼要覽 (第3版)	(丸善より發賣)	27-1-15	1,409	3,000 (一冊 1,200 圓)

- 備考 1. 會誌は従來の 62 頁より 26 年は平均一冊 72 頁に増加し得たるも、目下 100 頁に増加のことに計畫中
2. 鋼の熱處理と作業標準 (改訂増補第 2 版) を丸善より發賣の豫定 三月下旬竣成豫定)
3. 鐵鋼要覽は全編に亙り改訂増補を施し本會創立 40 周年 (昭和 30 年) を記念し第 4 版として發行の豫定を以て目下その準備中
4. 熱經濟技術指針を近く編集、丸善より發賣の豫定



**高周波焼入加工**  
鳥養式高周波焼入装置並に  
部品製作 (5~500KVA)

鐵道車輛・自轉車・自動車・鑛山機械  
工具・船用・紡機・建設機械等各部品

**高周波熱煉株式會社**

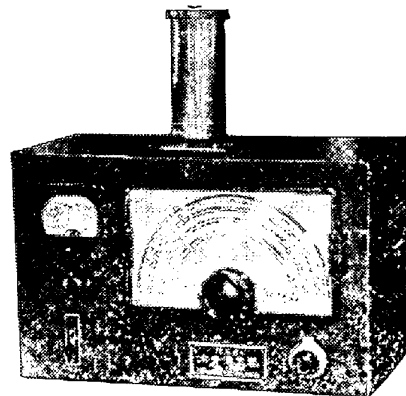
本社工場 東京都品川區北品川5の493 電大崎(49)7161~7  
玉川工場 東京都世田谷區玉川上野毛町 393  
大阪工場 大阪市西淀川區千舟東2の47 電淀川(47)3312~3  
京都工場 京都市左京區田中大堰町 9 應用科學研究所内

鐵道技術研究所鑄鍛研究室御推奨

TN 式電氣的迅速

**鑄物砂水分測定器**

本器は一分間で測定出来る現場  
用として優秀な鑄造に役立つ  
て居ります



貴方の現場では型砂の水分測  
定を行つて居りますか?  
鑄物の強度が型砂の含水率に  
依つて影響する事は既に公知  
の事です

**日本冶金化學工業株式會社**

東京都中央區日本橋通三ノ八  
電話日本橋(24)1683・2169番